

CAMPUS八戸学院

vol.69



令和6年「八戸学院新年の集い」を開催[1/7]





法官理事長による年頭の挨拶



感謝状の贈

大人の恒例行事である「八戸学院新社人の恒例行事である「八戸学院新工の集い」が本学院の関係者220名で、たつ(竜)は、十二支の中で唯一空法官新一理事長は年頭の挨拶の中法官新一理事長は年頭の挨拶の中法官新一理事長は年頭の挨拶の中法にとって、活力がみなぎり、大人にとって、活力がみなぎり、大人にとって、活力がみなぎり、大人にとって、活力がみなぎり、大人にとって、活力がみなぎり、大人の恒例行事である「八戸学院新法人の恒例行事である「八戸学院新



シンガーソングライター山本雅也さん (光星高校卒業) による スペシャルライブ

CONTENTS

- 3 令和6年「八戸学院新年の集い」を開催
- 4 八戸学院地域連携研究センター ~教育期間として地域連携の役割を~
- 6 スポーツ局主催 八戸学院 スポーツチャレンジ・スポーツクリニック2023
- 8 世界文化体験 ~手作り餃子を食べながら二胡と箏の演奏を聴こう~
- 9 ひろみちお兄さんがやってきた! 運動遊びのすすめと10年後の健康のために
- 10 八戸学院 TOPICS
- 12 ステラが行く
- 13 ステラ・フォーカス
- 14 全国への挑戦 2023
- 16 八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部 地元を担う人材育成に向け協定を締結
- 17 職員ファイル
- 18 新たな想いを美保野にて

八戸学院幼稚園

プロ棋士を目指して

八戸学院幼稚園の年長クラスに在籍している冨田真秀(とみたまほろ)君は、3歳から将棋を始めて現在は7級の腕前です。きっかけは家にあった将棋盤で、家族も将棋好きだったことから一緒に遊んでいるうちにメキメキと上達し、今は小学校6年生までに初段か1級を取得するのが目標です。

毎週土曜日には道場に 通い、日曜日は大会に参 加、家でも20間ほどの詰 将棋をするのが日課です。

将来の夢は、尊敬する羽生先生のようなプロ棋士 になることで、また叶うならば藤井先生と対戦したい と毎日棋譜の研究に励んでいます。



CAMPUS 八戸学院

vol.69



表紙

5年ぶり11度目のセンバツ出場が 決定しました。待ちに待った吉報に ナインは喜びを爆発させ、「目標は全 国制覇」と闘志をみなぎらせました。

建学の精神 「神を敬し、人を愛する」

カトリックの精神に則る道徳教育を施し、高尚なる人格の完成を期し、現代社会が要請する有為の人材を育成することをもって目的とする。 (寄附行為第3条)

- ●八戸学院大学 TEL 0178-25-2711
- ●八戸学院大学短期大学部 TEL 0178-25-4411
- ●八戸学院地域連携研究センター TEL 0178-25-2789
- ●八戸学院図書館
- TEL 0178-30-1695

 ▲八百学院光星高等
- ●八戸学院光星高等学校 TEL 0178-33-4151
- ●八戸学院野辺地西高等学校 TEL 0175-64-4166
- ●八戸学院幼稚園 TEL 0178-34-5765
- ●八戸学院聖アンナ幼稚園 TEL 0178-45-3670
- ●八戸学院第二しののめ幼稚園 TEL 0178-25-2488

https://kosei.hachinohe-u.ac.j

第3回 ~地域と世界をつなぐ・サステナブルな未来へ~【ハイブリッドセミナー】 2024年1月19日(金)





2. あおもり共創ビジネスプログラム (青森県受託事業)

企業と学生等が共創により、企業を取り巻く環境や現状分析、課題の抽出を通じて、新たなビジネスや新商品の企画開発に取り組み、その成果を普及することを目的とした事業で、青森県内の弘前大学、青森公立大学と本学の3大学でそれぞれの地域の企業と取組みを行いました。本学は、IT教育とDX化事業の開発とアワビ貝を活用した新商品の開発をテーマとして、学生が企業の理解を深めるためのワークショップをはじめ、企業と学生によるアイディア出しや新商品・サービスの企画、販売戦略策定のワークショップを実施し、学生が企業と共に新ビジネス、新商品の企画開発を試みました。





今年度の活動の総括と今後の展望について

地域連携研究センター長 堤 静子

昨年度に引き続いていの受託事業である「大学資産を活用したアートの学び事業(八戸市)」と「あおもり共創ビジネスプログラム(青森県)」については、さまざまな国、地域、多様な世代の方々と繋がっていくこと、連携していくことを特に意識し、企画検討を重ねた結果、地域の方々にも大変喜ばれるプログラムを創ることができました。また、コロナ禍も明け、これまで休止していた水産高校応援プロジェクト関連についても活動が再開でき、八戸水産アカデミー高等教育部門(八戸工業大学、八戸工業高等専門学校、本学)による成果報告会を開催することができました。今後も引き続き地域との繋がりを大切に、教育研究機関として地域連携の役割を担っていきたいと考えています。

八戸学院地域連携研究センター

~教育機関として地域連携の役割を~

「八戸学院地域連携研究センター」(以下:地域連携研究センター)は、八戸学院大学および八戸学院大学短期大学部が有する多様な専門性と人的・物的資源の地域活用を目的に設立されました。地域連携研究センターでは、地域社会に関する研究・調査活動のほか、地域貢献活動の一環としてのワークショップをはじめ、公開講座や課外講座などを展開しています。

活動の紹介

1. 「大学資産を活用したアートの学び事業」実践講座(八戸市受託事業)

アートを通して考える「ウェルビーイング(WELL-BEING)」健康、幸福、福祉。国境を越えた実践的ワークショップ&セミナーを全3回シリーズで開催しました。第1回は、トルコのオンドグズ・マイス大学から講師2名が来八し、国の紹介と地球環境を守る取り組みについて、直接お話ししていただきました。第2回は、戸田菓子舗の戸田和博氏を講師に迎え、伝統文化とアート"和菓子"を体験し、四季を感じる和菓子を一緒に作り楽しみました。第3回は、ウクライナとイギリスの講師をZOOMでつなぎ、お互いの国での活動を紹介しました。また、八戸高校の生徒がロシアによるウクライナ侵攻に関し、私たちにできることとは何か~この戦争を地球最後の戦争にするために~をテーマに発表してくれました。

第1回 国の紹介と地球環境を守る取り組みについて 2023年9月16日(土)





第2回 伝統文化とアート"和菓子"をつくろう! 2023年11月5日(日)







ボルダリング教室

八戸学院トレーニングセンターにあるボル ダリングウォールを使用して基礎的な動きを 体験。ボルダリング初挑戦の参加者が多く、緊 張気味の様子でしたが、最後に行われたミニ ゲームでは見違えるほど上達していました。





サッカークリニック

八戸学院人工芝グランドで開催。大学サッカー部の 指導者・学生がボールを蹴る・止める・運ぶなどの動作 について指導しました。普段は違うチームでプレイし ている同世代と一緒にサッカーをする貴重な機会に なりました。



野球クリニック

八戸学院室内練習場で行われた野球クリニックでは、野球部の指導者 や学生が投球・打撃フォームや捕球動作について指導しました。





かけっこ教室

八戸学院人工芝グランドで行われたかけっこ教室では、足の運びや腕の振り方など、走り方のコツを伝授。また、うつ伏せの状態から走るなど、走りに様々な動作を加えて運動することの楽しさを学びました。



陸上競技クリニック

八戸学院室内練習場で行われた陸上競技クリニックでは、大学の陸上競技部の指導者・学生が基礎練習を中心に、姿勢や身体の使い方を指導しました。競技ごとに分かれた指導では、学生が普段のトレーニングを紹介する場面もありました。





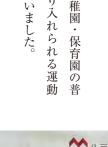
八戸学院



ひろみちお兄さんがやってきた! 運動遊びのすすめと10年後の健康のために[11/30]



ました。 を用いて、 段の保育にすぐに取り入れられる運動 低下や怪我の原因につながるため、休 栄養(食事)を取る、 れ)を提唱しました。また、「健康」であ 階指導(あそび~運動~スポーツの流 曖昧にせず、丁寧に楽しく指導する段 児期に運動習慣をつけることが大切で、 めには運動が重要と説明。 心がける、無理なダイエットはやめて るために健康三原則(運動・栄養・休養) 座学終了後には、幼稚園・保育園の普 日頃の生活に「プラス1」を 寝不足は集中力の 運動は、







位) であることに触れ、

向上させるた

平均寿命が男女ともに全国47位(最下

最初に行われた座学では、

青森県の

すめと10年後の健康のために」が行われ 弘道氏を講師に特別講座「運動遊びのす 操のおにいさんを12年間つとめた佐藤

しょ」の体



2024.02.09 **HACHINOHE GAKUIN**

- 手作り餃子を食べながら二胡と箏の演奏を聴こう〜



界文化体験」イベントが和やか国際教育局が初めて開催した 雰囲気で成功裏に終わりました。 一戸学院大学の学生5名、光星高このイベントには、地域の方8名 かな

校の生徒13名(そのうち中国の留 八戸学院大学の学生5

は学生・生徒だけでなく、地域の 方も国際感覚を養う上でとても貴 統楽器である二胡と箏の演奏を鑑 際交流事業の推進は、 ダの四



野西高

令和5年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞[1/16]

令和5年度文部科学大臣優秀教職員表彰式が、東京大学安田講堂において行われ、 本校教諭の三上晃先生が受賞されました。

これは、優れた成果をあげた教職員の意欲を高め、資質能力の向上を図ることを目的に平成18年度から行われてきた事業です。

三上先生は、永年にわたり特別活動、部活動指導により生徒の育成に携わった実績を評価され表彰されました。

このたびは文部科学大臣優秀教職員という名誉ある賞を賜り、大変光栄に存じます。

これまでご指導いただきました先輩や同僚の先生方をはじめ、生徒、保護者、 地域の方々に深く感謝申し上げます。今回の受賞を励みに、今後も精進して参 りたいと思います。ありがとうございました。

三上 晃



野西高

能登半島地震への義援金募金活動を実施



生徒会では、「能登半島地震」への義援金募金活動を1月22日(月)から1月26日(金)まで実施しました。この募金は、野辺地町社会福祉協議会を通して、支援を必要としている方々に送られます。

今回の活動によって、野辺地西高校生徒会としてほかに何かできることがないかを考えるきっかけとなりました。継続的に考えて活動していきたいと思っています。募金活動へのご協力、ありがとうございました。

野西高

第10回青森県総合学科研究発表会で研究成果を発表[12/25]

第10回青森県総合学科研究発表会が青森大学を会場に開催されました。

本校からは「校内学習成果発表会」で選ばれた、太田智博教諭指導の「ジェンダー平等について」と題して、森川彩音さん(3年)、中村瑠美さん(3年)、橋本優那さん(3年)が発表しました。

発表では、日本国内のみならず国際的にも重要なテーマである「ジェンダー平等」について、全校生徒にアンケートを実施し、より身近な話題や自分たち自身にできることの取り組みを紹介。一人ひとりがジェンダー平等に対する意識を高めるために行動することの大切さを伝えました。プレゼンテーションではアンケート集計をグラフにまとめ、分析した結果をわかりやすく伝える工夫をしていました。



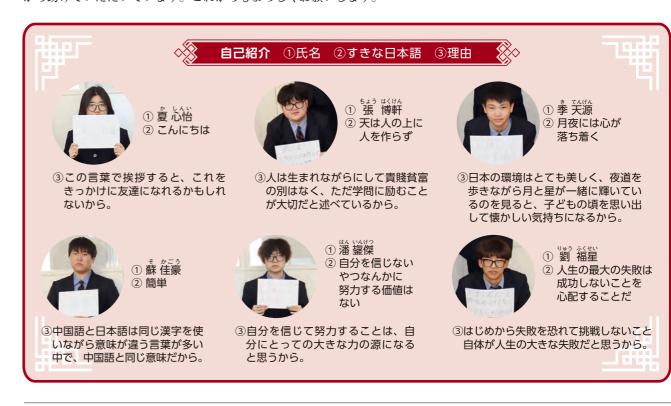
私たち自身の興味・関心から出発した研究の成果 を多くの方々の前で発表できました。緊張しました が、とても貴重な体験となりました。他校の発表内 容も大変参考になりました。

森川 彩音さん(3年)

光星高

中国からの留学生を紹介

私たちは去年の10月に中国の南京師範塩城実験高校から転入しました。現在は湊高台キャンパスにある東雲寮で生活しています。八戸学院光星高校を卒業して、日本の大学に進学したいと思っています。先生や生徒をはじめ、たくさんの方々から助けていただいています。これからもよろしくお願いします。



光星高

5年ぶり11度目のセンバツ出場へ[1/26]

第96回選抜高等学校野球大会の出場校を決める選考委員会において、光星高校の5年ぶり11度目のセンバツ出場が決定しました。中村校長がセンバツ出場決定の知らせを伝えると部員は歓声とともに帽子を高々と投げ喜びを表しました。

組み合わせ抽選会は3月8日(金)に行われます。

第96回選抜高等学校野球大会出場の吉報を部員90名で確かめ、喜びを分かち合うことができました。

今年のチームは「明るく、前向きに」をモットーに沢山の 方々から応援していただけるようなチームを目指していま す。そして何よりも揺るがない目標は「全国制覇」です。 チーム一丸となり、普段から明るく前向きなプレーでこの 目標に近づけるよう頑張ります。また、学校の先生方、生 徒の皆さん、地域の方々からの応援に応えられるようなプレーを心掛けて一戦必勝で挑みたいと思います。

硬式野球部主将 砂子田 陽士





11 10

八戸学院聖アンナ幼稚園

わたしたちもお役にたちたい!

令和6年の幕開けに起こった能登半島地震。この 地震のニュースは、幼稚園児たちにとっても大きな出 来事でした。3学期が始まり、登園してきた子どもた ちに地震の話をすると、どの子も「知ってる、大変だっ たんだよね」と、関心のある発言が多く聞かれました。 大きな地震が起こるとどんな被害が出るのか、家屋の 倒壊、津波、自分たちの住んでいるところに起こった らどうしよう…、様々な話をしました。そんな中、全 日本私立幼稚園連合会と PTA 連合会で行っている募 金活動に協力をと、幼稚園の玄関に募金箱を設置しま した。子どもたちは、お家の方と地震の話をたくさん して、募金活動に協力してくれました。中にはお小遣



いや、お年玉の中から募金する子もいました。大変な 思いをしている方々に思い を寄せ、自分たちに何がで きるのか、幼稚園児なりに 考える機会となりました。

フ カ

ステラ

にしたい、 や学年を超えた交流を積極的に取り入れ 2クラスが生活の基本になって ることで子どもの経験をより豊かなもの 歳児クラス、 年間の交流の促進」を第4 い影響があるのではない 後の預かり保育の時間は混合に また、このことは教員にとっ そして3歳児以上は各学年 日中の教育時間にもクラス 歳児ク の重点目標 かと考え ラスと2 います。

教員の入れ替え

で実施状況の報告と提案をしてもらいま したので、 担当者をひとり決め、 その内容を少しご紹介します 毎月の職員会議

八戸学院3幼稚園

朝の自主活動、

飾り物製作、

グル 年長児は 合同の機会を多く設けた。

お楽しみ会に向けて、

継続してホー

ルでの運動遊びを中心に

楽しさや雰囲気を共有

した。その後も みんなで踊る

緒にお遊戯を導入し、

月…年少2クラスは運動会を視野に

クラス合同の活動

クラス間・学年間

の交流につ

4

7

戸学院幼稚園

面が多かった。クラス混合のグループ 活動など2クラスが一緒に活動する場

を含めた良い交流の機会となっていた。

メンバーでの食事タイ

ムは、

顔合わせ

露し、

クラス間の行き来

重点目標に加えて、

「クラス間

本園では法人に提出した

- 材を探してい 両クラスを自 五月…年中児が朝の自主活動の時間 た。 由に行き来し、 素材や教
- をしていた。 九月…廊下 つでも子どもたちが交流できる工夫 も開放的に使用しながら、

11

組み、今後もぜひ継続していきたいと思 育を見て「うちのクラスの子にも試した えた」そうです。 みたりなど親近感をもったかかわりが増 名前を呼び合ったり、 いう教員の声も聞かれています い…」や「一緒に○○しましょう まだまだ発展の可能性のあるこの取り また、 誘い合って遊んで 隣のクラスの保

員を日によって入れ替えながら朝の会、六月…年中児では副担任や補助の教 生に対しても自分を出せるようになっ えたことで一人ひとりが落ち着いてきてきて、助けや安心できる拠り所が増 自主活動を実施した。子どもがどの先 「以前より

同じテーブルでぬり絵をしたりと、 が見られるようになった。年長児の中子の手を取り、率先してペアを作る姿 れまでよりも自然に、 に年少児が一人二人交じって遊んだり 夏休み中…散歩の際に自分より 異年齢での交流 親近感をもっ 小さい

- 児クラスに行って参観日のダンスを披 かかわりや時間を持てて らった達成感を味わっていた。 九月…年少児が 小さい子どもたちに楽しんでも 1歳児クラス、 いる。
- 上の

子が「やってあげようか?」「見てて」 紙やパズルでつまずいていると、 と下の子のペースに合わせながら関わ 一月…預かりの時間に小さい子が折り

年間を通してこうした試みを続けた結 る姿が見られるようになっ もクラスや年齢の違う子の



お姉さんが教えてあげています



大きい子も小さい子も-一緒に頑張ります!



年少さんみんなでランチタイム

12

八戸学院第二しののめ幼稚園

お料理会で育む心

今年度は学期に1回、お料理会を計画しました。

食材に興味を持ち、料理をする楽しさを感じ、できたものを 皆で食べる喜びを味わうことをねらいとして取り組んでいます。 一学期はリンゴゼリー、二学期は焼売を作りました。三学期 は初めてとなる縦割りグループでバレンタインにちなんだ料理 を予定しています。

材料の中には苦手な食べ物がありますが、自分で調理をす ることで、食べることに興味を持ったり、食べることができる ようになったり、いつも料理をしてくれる家族や食材を作って くれる人たちへの感謝の気持ちが育まれています。



八戸学院幼稚園

13

「未就園児教室」 毎回大盛況!星の子キッズクラブ

例年開講している未就 園児教室 「星の子キッズクラブ」は、 今年度もチッチクラスとステラクラスの2教室を各18回実施 しました。チッチクラスは生後3ヶ月から1歳ぐらいが対象で、 マットの上をハイハイしたりつかまり立ちなど、お子さんの 成長のペースに合わせて遊びます。また、ステラクラスは1 歳ぐらいから入園前が対象で、好きな教材や教具で遊んだり



ダイナミックな造形など、幼稚園ならではの活動をしてい

毎回20家族程度にご利用頂き、親子ビクスや運動遊び そしてミニ運動会、時季に合わせた季節の制作のほか離 乳食教室なども行っています。

本園では、これからも保護者の皆さまの子育て支援と して、笑顔あふれる楽しい時間を過ごせる場の提供を目 指してまいります。





男子バスケットボール部

- ●令和5年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技
- ●SoftBankウィンターカップ2023
- 令和5年度第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会

今年は現3年生が入学した時から期待されていた学年で、東北 ブロックで優勝、全国でもベスト8に「もしかしたら」という気持 ちで頑張ってきました。結果は2回戦で留学生擁する京都精華学 園高校に73対65で敗れましたが、京都府予選ではインターハイ 2位の東山に4点差という実力のある高校に、最後まで接戦を演 じ、見る人の心を動かすようなゲームができたことに力を出し 切った充実感を得ることができました。

監督 佐々木彰彦

全国への挑戦2023

クライミング部

- ●IFSCボルダーワールドカップ2023 (関川愛音) (八王子、ソウル、ソルトレイクシティ、プラハ、ブリクセン、インスブルック)
- ●ボルダー&リードジャパンカップ2023(関川愛音)
- ●特別国民体育大会・かごしま国体(関川愛音)

ゴルフ部

- ●全国高等学校ゴルフ選手権春季大会(佐々木俊輔)
- ●2023年度全国高等学校ゴルフ選手権大会(佐々木俊輔)
- ●第3回ISPSハンダ・全国高等学校選抜チャレンジマッチプレー選手権大会(佐藤心々)
- ●2023年度日本ジュニアゴルフ選手権競技(佐々木俊輔)
- ●特別国民体育大会・かごしま国体(佐藤心々)

スピードスケート部

- ●全国高等学校スピードスケート競技選手権大会(佐々木さや)
- ●第47回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会(佐々木さや)

陸上競争部

●第42回全国都道府県対抗女子駅伝競争大会(4区 田中愛友里)

アイスホッケー部

●第7回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会

硬式野球部

●第105回全国高等学校野球選手権大会

レスリング部

- 選抜レスリング大会(中村瑛、中里紫聖)
- ●令和5年度全国高等学校総合体育大会 レスリング競技大会(中里紫聖、藤村麻超、松田叶夢)
- ●2023年全国高校グレコローマン選手権大会 (久保祐乃、佐々木晴琉、藤村麻超)
- ●特別国民体育大会・かごしま国体(藤村麻超、松田叶夢)



自転車競技部

- ●第78回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(畑崎大輝、小原乃亜、松下彩也香)
- ●第63回全日本学生選手権トラック自転車競技大会(畑崎大輝、小原乃亜、松下彩也香、木田竜聖)
- ●JAPAN TRACK CUP(小原乃亜) ●APL GRAND PRIX(小原乃亜)



JAPAN TRACK CUPやAPL New Zealand GRAND PRIXでは、大学や監督、顧問の先生、そして保護者 と、周りの方々のサポートがあり、自分の力を存分 に発揮することができました。

特にAPL New Zealand GRAND PRIXは、私にとって 初めての海外遠征でした。海外でのレースには不安 もありましたが、支えてくださった皆様のおかげ

で、環境に順応し、レースに集中することができました。最高のパフォーマンスを引き 出すためのサポート、そして貴重な経験を積ませてくださった周りの方々には心から 感謝しています。本当にありがとうございます。これからもさらなる成長を目指して 頑張りますので、引き続き応援の程、よろしくお願いします。

人間健康学科 小原乃亜



女子サッカー部

●第75回全日本女子サッカー選手権大会

私達は、9年連続で全日本大学女子サッカー選手権大会へ出場 いたしました。12月21日に青森空港を出発し、24日の初戦(相手: 活水女子大学 九州1位)を迎えました。会場はヤンマースタジア ム長居で、国際試合などを行う会場です。気温が高く、選手も良い コンディションで臨むことができました。結果は1-2で敗退して しまいましたが、私達のサッカーを表現できることができました。

主将 橘朱音

男子サッカー部

女子バスケットボール部

●第75回全日本学生バスケットボール選手権大会

アイスホッケー部

スピードスケート男子・女子

- ●第96回全日本学生氷上選手権大会
- ●第43回全日本学生スピードスケート距離別選手権大会

陸上競技部

- ●第107回日本陸上選手権大会(灰玉平侑吾)
- ●第92回日本学生選手権大会(灰玉平侑吾)





自分がどこまでできるか試したいという思いから、光星高校 硬式野球部に入部しました。3年生の時に主将として出場した第 82回全国高校野球選手権大会でベスト4入りを果たしたことは、 昨日のことのように覚えています。

高校卒業後は宮城県仙台市の会社に勤務をしていましたが、縁 あって2011年4月から光星高校で硬式野球部のコーチに就任す ることになりました。高校2年生の頃の「指導者になりたい」とい う夢が叶う時がきました。

勤務していた会社の退職が近づいてきた3月、東日本大震災を 経験しました。その時は「今の状況で、仙台から八戸に行ってい いのか」と葛藤しましたが、上司から言われた「大丈夫だから、八 戸に行け」という言葉があり、八戸に帰ることを決断しました。

震災から同じ年数を光星高校で過ごしており、毎年、東日本大 震災のことを思い出します。これからも、被災された方々の思い や経験したことを活かしていかなければと思いながら日々頑張っ ています。

仕事や野球の指導をする上で、常に次のことを思っています。

- ・光星高校で経験したことを選手達に伝えたい。
- ・自分達が達成できなかった「全国制覇」を達成したい。
- ・光星学院に恩返しがしたい。

これからも頑張りますので、よろしくお願いします。





小濱 巧聖 八戸学院光星高等学校 事務職員・硬式野球部コーチ

2011年4月に光星学院高等学校 (現:八戸学院光星高等学校) 硬式野球部コーチに就任



2000年8月

この年に開催された第82回全国高校 野球選手権大会で甲子園初勝利し、初 のベスト4入りを果たしました。

八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部 地元を担う人材育成に向け協定を締結



左から水野学長、千葉努校長(三沢高校)、坪宏至校長(八戸西高校)、杉山学長

ことの4点について締結。締 にとって有益な事項に関する 換◇生徒と学生の交流◇相互

人材の育成に全力で取り

千葉校長は

[をいただ

水野学長は「地元を

能力の向上◇教職員

◇ 生徒の資質・

報交

協定では、



げることができれば」と期待を

探求学習の質の向上に繋

等学校、青森県立八戸西高等学 大学部は、青森県立三沢宮

高校の総合的

16

将来的に地域を支える人材の育 求の時間などで、大学の知見を な探

17



を観させていただくためです。 開始前日のゲネプロ(最終リハー 博史さんの「三上博史 歌劇」の公演 に乗り込みました。目的は、俳優三上 八戸駅から妻と共に東京行きの新幹線 三上博史さんとは、三沢市の寺山修 本年の松の内が明けた1月8日早朝、

出かけることとしたものです。 演の公開ゲネプロにお声がけいただき、 そば」を掻き込み、新幹線の座席で早 「やったー」という思いでいそいそと らお友達になりました。今回、東京公 われるライブに押しかけていたことか 司記念館で毎年5月4日の修司忌に行 久しぶりに駅の立ち食いで「いか天

話です。鈴木の家は元々神官の家系で 取り出した一冊、宗教学者中沢新一の 積読(つんどく)山の中から何気なく 速取り出したのは、朝出がけに自室の したが、近いところの祖先が義経を いた鈴木九郎という新宿を拓いた男の ソードが、室町時代に紀州から流れ着 と思いました。真っ先に出てきたエピ の本をこれまで手に取らなかったのか ·アースダイバー」でした。 読み始めるとその面白さに、なぜこ

> 今の新宿でした。 なった九郎は紀州を飛び出し、行き着 しまい、にっちもさっちもいかなく いた先が人跡もまれな東国の原野たる

奉納してしまいます。 の銭を浅草寺の観音様に惜しげもなく ります。信心深い九郎は、帰り道にそ きた馬を市場に連れていき一貫文で売

でいた鈴木九郎は大富豪に変貌します 家中が黄金で満たされていました。そ てて家に帰ると、家は燃えていなくて、 煌々と輝いています。火事だと思い慌 に戻ろうとしたその矢先、家の方角が の黄金を資産として、零落の底に沈ん と慰めます。その言葉に元気を得て家 「お前さん、それはいいことをした」 で帰ってきた事情を説明すると、妻は 途中まで出迎えに来た妻に一文無し これが「新宿黄金伝説」ですが、中

氏は深く結びつき、藤原氏はその商人 のネットワークをもった商人でもあっ ちであり、彼らは情報と物流にも独自 純化する技術をもっていたのは山伏た 沢新一は、この話の中に「奥州藤原氏 たというのです。そして、山伏と藤原 たくさんの金がとれ、それを採取して の影」を感じ取ります。当時東北では

> ちは日々、宮沢賢治を再発見している うとするものが後を絶たず、その人た 『贈与の霊』の呼び声に、耳を傾けよ とに、私たち人間の中には、いまだに て嘲笑の的です。しかし、喜ばしいこ おいては、純粋な贈与などは、かえっ しょうか。まして、市場経済の世界に

ある日九郎は、手塩にかけて育てて 木九郎の「九郎」も源九郎判官義経か るのではないかと締めくくります。鈴 らきているような気がしますよね。

というのです。結論として、新宿とい ちの隠された歴史が深くかかわってい う街の定礎には、奥州の金属採掘者た た義経を鞍馬山から奥州に連れてきた たる金売り吉次に命じて目を付けてい

素晴らしい本があります。宮沢賢治に

中沢新一には「哲学の東北」という

ついて書かれた本ですが、はじめにあ

る「贈与する人」から抜き書きします。

純粋な贈与などを、みずからのものと することなどができるのでしょうか。

して、生きることなどができるので

「私たちは、はたして宮沢賢治を理解

「だって、東北ぐらいユダヤと深いつ ながりのあるところは、日本にはほ ます。その部分の中沢新一の言葉です。 そして、この本の中に八戸が出てき

て死にます。鈴木家は日陰者となって 慕って平泉に出かけ滅亡の戦に加わっ

み大暴れします。 怒った麿赤兒たちが天井桟敷に殴り込 の花輪だったというのです。これに して、よく見ると、これが何と葬儀用 司から公演祝いの花輪が届きます。そ に寺山修司の天井桟敷があり、寺山修

(何のことか?原本にあたりましょう。

八戸に流れ着いたぐらいだし。」

131ページです)

かにないでしょう (笑)。イエスだっ

たる公演は、あのときへの逆襲? 屋ホールでの寺山修司へのオマージュ てられました。新宿の聖地たる紀伊國 最後に義経つながりで、八戸市博物 三上博史は寺山修司に見いだされ育

演に時間を忘れて魅入りました。そし

の雄たけびのごとき歌声と鬼気迫る怪

て、突然ある本のことが思い浮かびま

した。これは、逆襲かな?と。

その本は、麿赤兒の「麿赤兒自伝

宿です。紀伊國屋ホールでの三上博史

新幹線で着いて向かった先が何と新

ちょっと。 著書「北の義経伝承」の中のお話を 館長も勤められた故正部家種康さんの

園神社の氏子総代で氏子たちを説得し は紀伊國屋書店の社長田辺茂一氏が花 紅テントが花園神社で芝居ができたの 憂き世 戯れて候ふ」です。その中に、

てくれたためとの話が出てきます。(田

のです。 をあてて名乗ることとした、というも るのは憚れるとして「判」の字に「法」 よろしいと云われたが、そのまま名乗 がん (九郎判官の判官)) を名乗って 立ち去る時そのお礼として判官(ほう 面倒を見た家だという。義経がここを 義経が八戸にやってきたときに何かと た。白銀に法官という名の家があるが、 かった。船で八戸浦に到着、上陸をし 源義経は、実は平泉で死んでいな

神社内で芝居をするときのことが書か

す。店の名前が「紀伊國屋」ですものね) 辺茂一氏も鈴木九郎と同じ紀州出身で

さらに、紅テントが渋谷・金王八幡

は全く確かめてはいませんが、この度、 がりのある家で育ったのか、というの そうか、法官理事長は代々山伏と繋

金王神社の境内から数分降りたところ

そして、ここで大事件が起こります。

愛着し義理や恩義を感じているかがわ 捉え、麿赤兒は「唐がどれほど新宿に セージが載っているのですが、それを 離れたことを唐十郎が嘆いているメッ れています。その公演チラシに新宿を

> させていただきました。 月から八戸学院の皆様のお仲間に加え 法官理事長のお声がけがあり、昨年6

院関係者のこれまでのご努力に心から 35年のことでした。この美保野を拠点 の敬意を表します。 に、人づくりの理想を掲げ、優れた多 うな麗しき名前が付けられたのは昭和 美保野という天から舞い降りてきたよ くの人材を世に送り出してきた八戸学 旧字(あざ)六つの地域を統合して

> どこからともなく聴こえてくるような 咲かせるべく、できる限りの役割を果 が、学問・芸術文化・スポーツをはじ たしたいとの想いを強くしています。 豊饒な大地の上に、さらに美しい花を めとして多くの分野で築き上げてきた この美保野の地に立つとき、八戸学院 今、Amazing Graceのメロディーが

どうぞよろしくお願いいたします。



19

HACHINOHE GAKUIN CAMPUS SPOT

美保野キャンパス 雪のトンネル





学生駐車場の除雪の様子

雪の見事なコントラストに、足を 野キャンパスは雪景色に変わり 教職員の姿がありました。 止めてスマホで撮影する学生や ンネルが出来ていました。青空と の隙間から青空がのぞき始めた に完了。明け方には雪が止み、雲 ました。日が昇る前から除雪作 2月のある日。 昨日までの春の メインストリートには雪のト 学生が登校する頃

美保野キャンパス



